

組合士会NEWS

組合士として様々な見聞を ～広島県中古自動車販売商工組合の事例に学ぶ～



高瀬事務局長からの説明

広島県中小企業組合士会では、例年、会員組合士の資質向上を目的に視察研修会を開催しており、今年度は、中古自動車のオークション運営事業などを行っている広島県中古自動車販売商工組合を視察した。

当日は高瀬事務局長より、委員会機能により円滑な組合運営を目指す組織的な取り組みについて話を伺った。当組合では、県内をエリアごとの9つの支部に分けるとともに、副理事長を委員長とする5つの委員会を設置し、各委員会が専門的役割を分担し対応している。流通委員会では、オー

クシヨンの出品台数の目標設定や全国的な業界キャンペーンなどの実施において、効果的な計画立案や進捗管理を実現している。

高瀬事務局長は、「役員は自社の経営に加え、委員となり組合運営に参画することで負担が増えている。しかし、組合としても役員が組合運営の中心となり携わる意義は大きいと感じるし、広く業界の課題把握や解決を目指した活動をしており、やがては各社の経営にも活かされるなど、委員会の果たす役割は大きい。」と語られた。



オークション会場を視察

組合NEWS

組合創立50周年記念式典を開催 協同組合福山鉄工センター

協同組合福山鉄工センター（理事長尾熊孝典）は、去る11月16日（土）、鷗風亭において創立50周年記念式典



尾熊理事長

を開催した。当日は商工中金福山支店諸橋支店長、広島県東部機械金属工業協同組合唐川会長、福山テクノ協同組合松本理事長などの来賓を迎え、盛大に開催された。

尾熊理事長は「福山市内の機械金属業者16名が都市化への対応、公害対策、企業体質改善を目的に千田の地に工業団

地を建設するための協同組合を設立してから50年、様々な難局もあったが全組合員で協議し、知恵を出し合いながら解決することで、今日を迎えることができた。

我々中小企業は事業承継や人手不足、AI等への対応など、取り組むべき課題は幾多にあるが、創業時の熱い志を思い出し、組合活動を通じてオンリーワン・ナンバーワン企業が多い備後地域のものづくりを支えていきたい。」との決意を述べられた。

続いて広島県中小企業団体中央会会長表彰、商工中金感謝状の授与が行われた。